

GPA(Grade Point Average)制度

1. GPA(Grade Point Average)とは

履修科目の成績評価(Grade Point、グレード・ポイント、GP)の総平均点(Average)の略です。本学では、学業努力の達成状況を把握する基準値として GPA を採用しています。履修科目の成績評価は下記の表にしたがって、点数換算されます。

表記	点数基準	可否	成績通知表への表示	成績証明書への表示	GP
S	100点から90点	合格	表示する	表示する	4
A	89点から80点	合格	表示する	表示する	3
B	79点から70点	合格	表示する	表示する	2
C	69点から60点	合格	表示する	表示する	1
D	59点以下	不合格	表示する	表示しない	0

※短期大学の平成30と31年度入学生は50点以上を合格とし50-69点までをGP 1.0とします。

認定	単位認定	合格	表示する	表示する	—
欠席	試験欠席	不合格	表示する	表示しない	0.0
資格なし	受験資格なし	不合格	表示する	表示しない	0.0
履修中	保留	—	表示する	表示しない	—
不正行為	不正行為	—	表示する	表示しない	0.0

2. GPAの算出

GPAは次の計算式によって算出されます。

GPA = 「履修科目の単位数 × GP」の合計 ÷ 履修科目の合計単位数

(小数点以下3位を四捨五入)

(例) 以下のような履修科目と評価の場合には GPA は1.88になります。

科目名	単位	評価	GP
① a(講義)	2	94点	4
② b(実習)	1	85点	3
③ c(講義)	2	71点	2
④ d(講義)	2	52点	0
⑤ e(演習)	1	資格なし	0

$$\begin{aligned}
 \text{GPA} &= (2 \times 4 + 1 \times 3 + 2 \times 2 + 2 \times 0 + 1 \times 0) \div (2 + 1 + 2 + 2 + 1) \\
 &\quad \text{①} \quad \text{②} \quad \text{③} \quad \text{④} \quad \text{⑤} \quad \text{①} \quad \text{②} \quad \text{③} \quad \text{④} \quad \text{⑤} \\
 &= (8 + 3 + 4 + 0 + 0) \div 8 = 1.88
 \end{aligned}$$

GPA は成績評価のよい科目が多いほど高くなり、成績評価の悪い科目が多いほど低くなります。

3. GPA の運用

GPA が著しく低い場合は、教員が学生と面談し、適切な履修計画、授業への取り組みなど学修上の指導や学生生活の指導を行います。看護学科は、原級留置制度に利用します。また、本学の特待生の継続審査の際の基礎資料として利用します。さらに高等教育無償化支援の対象学生の場合、学習状況の指標の1つとして用います。各学年終了時(大学は1・2・3年次終了時、短期大学部は1年次終了時)に進級要件を全て充足し、学年 GPA が大学では3.50以上、短期大学部では3.70以上、各所属学科の1位の学生は表彰します。

4. GPA の取扱に関する注意事項

GPA の計算対象となる科目は以下の通りです。

- < 大学 > 学部共通科目(教養科目)
専門基礎科目
専門科目
教職専門科目
- < 短期大学部 > 基礎科目
専門科目
医療事務科目
教職に関する科目
- < 別科助産専攻 > 基礎領域
実践領域
総合領域

5. GPA の種類

学期 GPA	各学期で履修・修得した科目のみで計算
学年 GPA	当該学年で履修・修得した科目のみで計算
累積 GPA	これまで履修・修得した科目全てで計算

※累積 GPA の計算では、計算対象とする成績評価は最終確定した成績だけで無く、それに至る不合格成績がある場合にはそれも含まれます。例えば、ある科目について、最初評価が「欠席」、再履修後の評価が「55点(D)」、再々履修で「61点(C)」の評価確定した場合に、「61点(C)」評価だけで無く、「欠席」、「55点(D)」も計算対象となります。

6. GPA は「成績通知表」や「成績証明書」に印字されます。

印字内容は次のとおりです。

成績通知表	学期 GPA、累積 GPA
成績証明書	累積 GPA